

News Release

報道関係者各位
2019年10月30日

マニユライフ生命、地域社会への貢献活動として 大阪市 長居公園のランニングコースに「距離表示」を設置

- 距離表示完成記念ランニングイベントを11月3日(日)に開催
- ゲストとして2019年世界陸上競技選手権大会銅メダリストの多田修平選手が登場予定

マニユライフ生命保険株式会社(取締役代表執行役社長兼 CEO:吉住公一郎、本社:東京都新宿区、以下「マニユライフ生命」)は、今月、大阪市東住吉区の長居公園内のランニングコースに、市民ランナーから要望の高かった「距離表示」を設置しました。11月3日(日)には、距離表示の設置を記念して、市民ランナーを招待してランニングイベントを開催します。

長居公園のランニングコースは、1周約2.8キロで、多くのランナーは、コースを何周も走ることが多く、これまでも、コース脇の縁石などで走った距離の合計が何キロになるかを把握していましたが、よりわかりやすい距離表示の要望が寄せられていました。この度、マニユライフ生命は、長居公園施設事業本部様に賛同し、ランナー並びに地域市民の健康増進を推進し、地域社会へ貢献する活動として、ランニングコース上に全7カ所、初の距離表示を設置しました。

11月3日(日)のランニングイベントには、ゲストとして、2019年世界陸上競技選手権大会にて、アジア新記録で男子400メートルリレー銅メダルを獲得した多田修平さんが登場します。イベントに招待される50名の市民ランナーと共に練習を行い、コースを一緒に走ります。参加者からの質問コーナーも設ける予定です。

マニユライフ生命は、皆さまが自ら積極的に行動して未来を切りひらいていくことを応援しています。自分らしい、これからの生き方を「Life 2.0」と名付け、さまざまな取り組みや活動を通じて、皆さまの健康で豊かな「Life 2.0」の実現をお手伝いしていきます。

距離表示完成記念ランニングイベント概要

日時: 2019年11月3日(日) 9:30~11:20
会場: 長居公園(大阪府大阪市東住吉区长居公園1-1)
ゲスト: 多田修平選手
対象・人数: 18歳以上の男女50名 参加無料

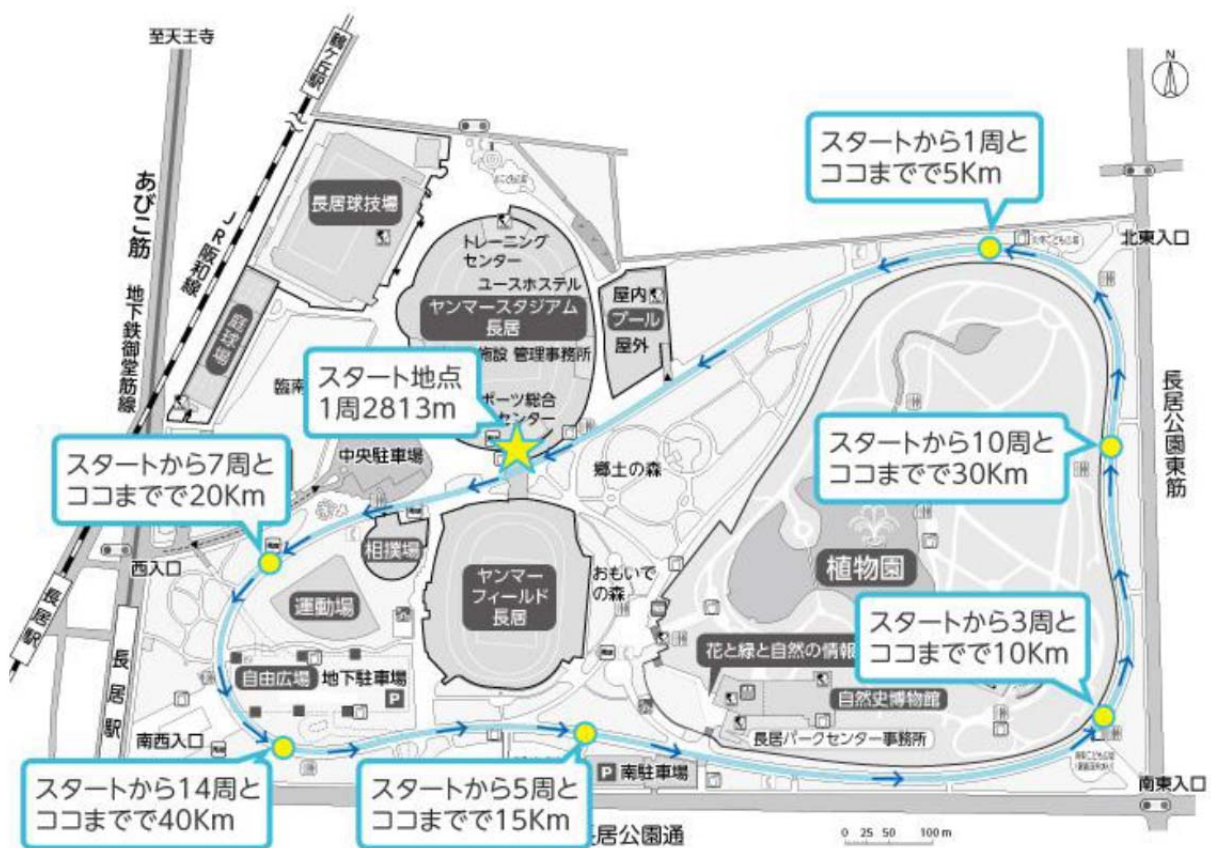
プログラム:

- スピードドリル練習
- ランニングコース走行
- 多田選手への質問コーナー
- 写真撮影



多田修平選手

長居公園ランニングコースと距離表示地点



今回設置の距離表示



多田修平選手 プロフィール

1996年6月24日生まれ。大阪府東大阪市出身。関西学院大学法学部卒業。2017年には大阪陸上競技協会の「OSAKA夢プログラム」のメンバーに選ばれ、アメリカ遠征に参加。2019年住友電気工業株式会社に入社。

【主な競技成績】

2017年 世界陸上競技選手権大会 100m 日本代表 4×100mR 日本代表 3位(1走)

2018年 アジア競技大会 4×100mR 日本代表 優勝(2走)

2019年 世界陸上競技選手権大会 4×100mR 日本代表 3位(1走)

マニユライフ生命について

マニユライフ生命は、カナダを本拠とする大手金融サービスグループ、マニユライフ・ファイナンシャル・コーポレーション（マニユライフ）のグループ企業で、2019 年、設立 20 周年を迎えました。プランライト・アドバイザー（自社営業職員）、金融機関、代理店の 3 つの販売チャネルを通じて、法人ならびに個人のお客さまへ、先進的な商品と質の高いサービスを提供しています。詳細はホームページ (www.manulife.co.jp) をご覧ください。自分らしい、これからの生き方「Life 2.0」を応援するウェブサイト「Life 2.0 ガイド」(<https://life2.0guide.jp/>) や各種公式 SNS ページ: [Facebook](#)、[Twitter \(@ManulifeJapan\)](#)、[Instagram \(@manulifejapan\)](#) で情報発信しています。



「Life 2.0」とは

人生 100 年時代と言われ、生き方や働き方が多様化する現在において、マニユライフ生命は、皆さまが自ら積極的に行動して未来を切りひらいていくことを応援していきたいと考えています。そして、自分らしい、これからの生き方を「Life 2.0」(ライフ 2.0) と名付けました。「Life 2.0」のかたちは、人それぞれです。マニユライフ生命は、保険会社ならではの多面的な発想と先を見通すプランニングで、皆さまの健康で豊かな「Life 2.0」の実現をお手伝いします。